パソコン小話（２４５）

2019/7/19

OneDrive　その３・・・・オンライン上でファイルを操作する

OneDrive（ワンドライブ）は、マイクロソフトのクラウドサービスの名称です。クラウドサービスは、簡単に言うとインターネット（雲）の向こうにある容量が無尽蔵のサーバーを使ってデーターのやりとりを行う事です。

Windows１０では、OneDriveという同期をとるソフトが標準で付いて

おりますので、マイクロソフトアカウントを取得すれば、直ぐに使えます。

**オンライン上でOneDriveのファイルを操作します**

ファイルの追加・削除は、パソコンのエクスプローラー画面のOneDriveから行うのが一番簡単ですが、オンライン上のOneDriveからも操作が可能です。

**ファイルの削除**

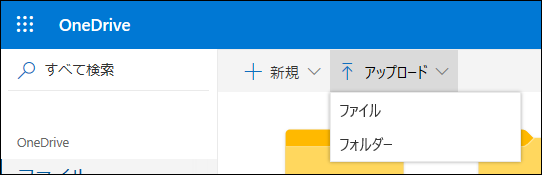
1．オンラインでOneDriveを開く　→　削除対象のファイルの上で右クリック　→　削除



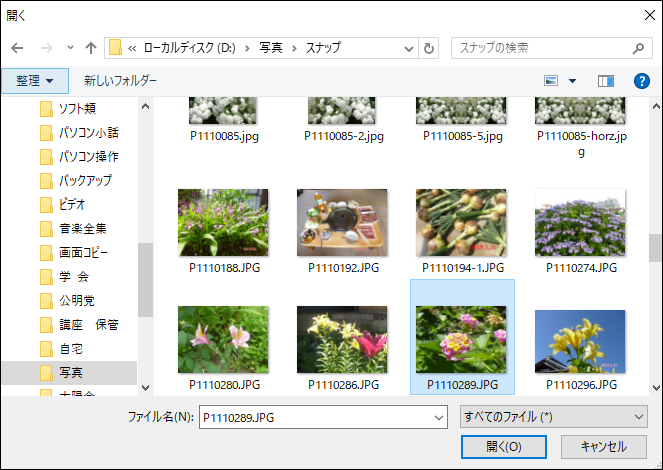
　この他、右クリックで、名前の変更、コピー、ダウンロードなどが出来ます。

**ファイルのアップロード（パソコンに有るファイルをOneDriveに保存すること）**

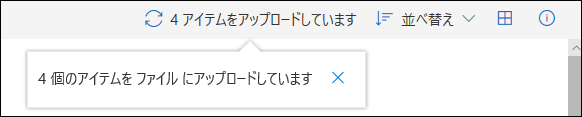
2．画面上部のアップロードをクリック　→　ファイル



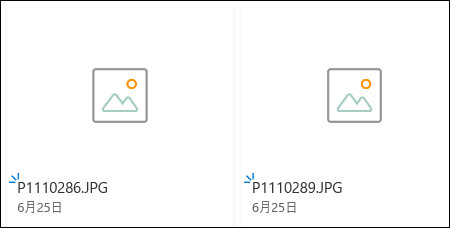
3．ファイルの保存先を開く　→　ファイルを選択　→　開く



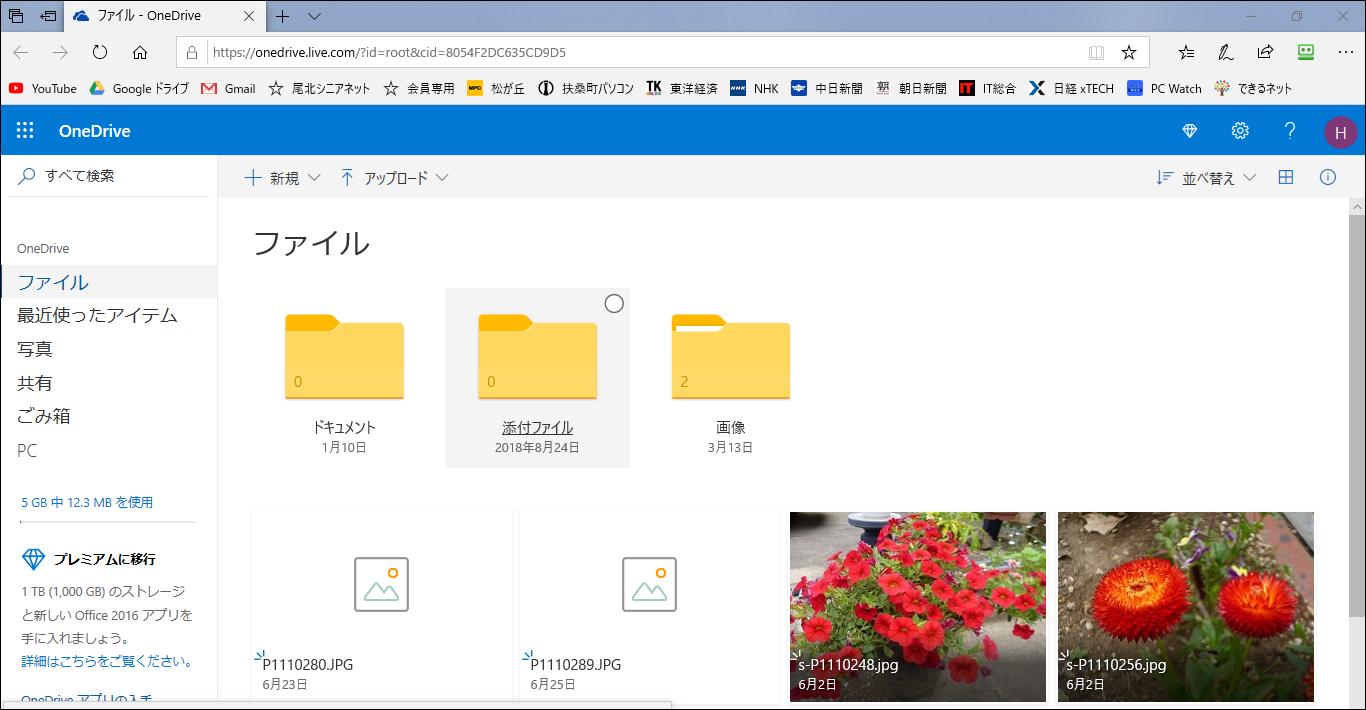
4．画面右上、アップロード進行の表示が出る



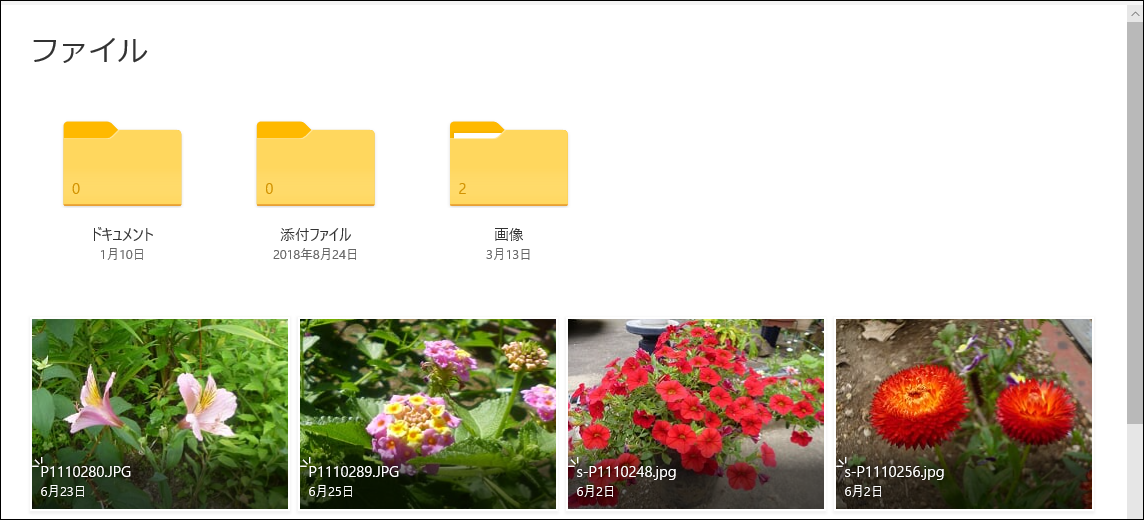
5．アップロードが完了････ファイルが表示されますが、パソコンによっては表示されない場合が有ります。



6．ファイルが表示されない場合は、インターネットの更新マークをクリック



7．表示されなかったファイル（写真）が表示された



これで、オンラインのOneDriveにファイルが保存された事が分かります。

**ファイルのダウンロード**

OneDriveのファイルをパソコンに保存する事。

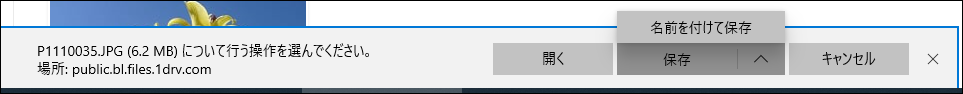
8．オンラインでOneDriveを開く　→　対象ファイルを右クリック　→

→　ダウンロード

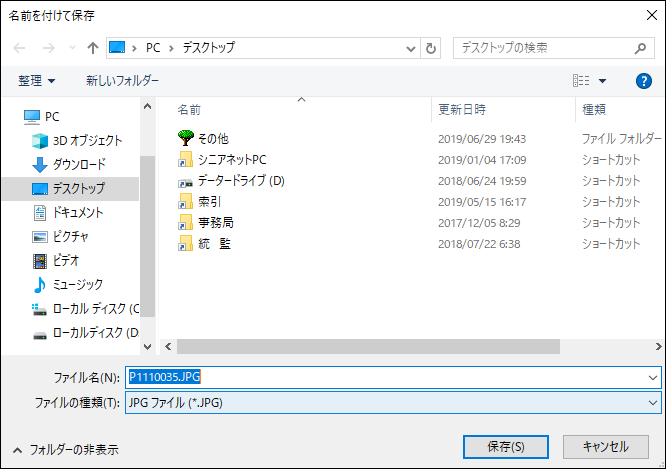


9．画面下部に表示される項目から、保存のマークをクリック　→

　　→　名前を付けて保存



10．保存先を選択　→　保存



これでパソコンへの保存は完了です。

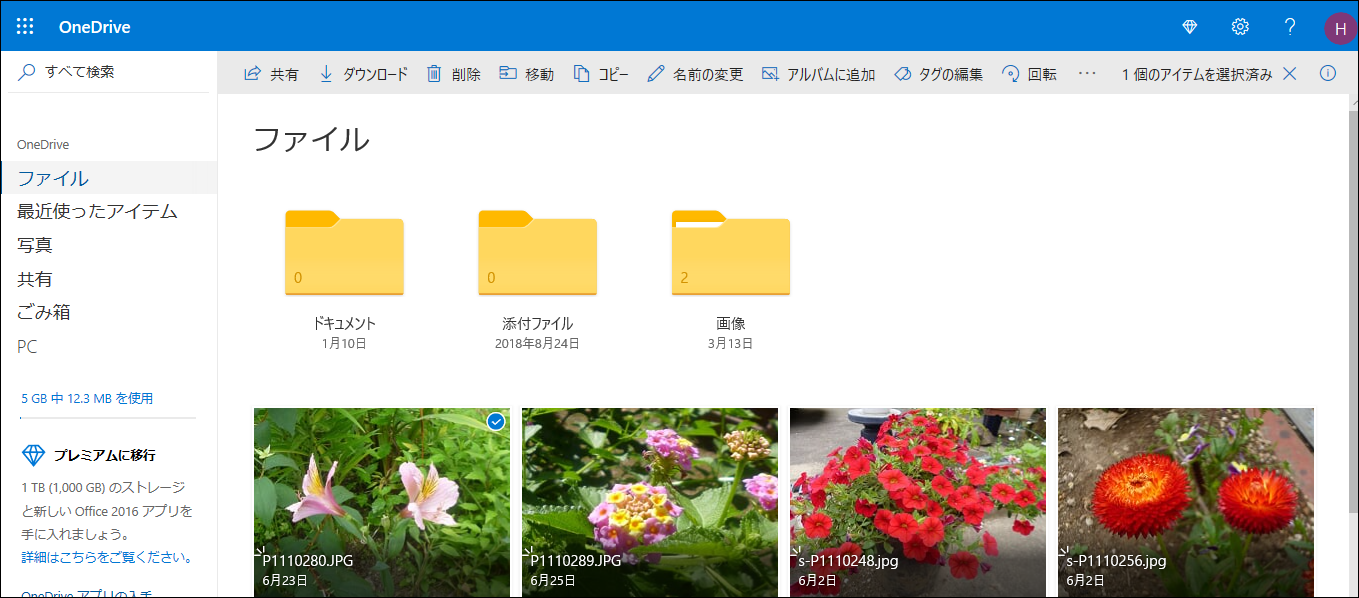
以上、説明はファイルでしましたが、フォルダーでも同じです。

**追記**

上記の操作では、右クリックで説明しましたが、OneDriveのメニューからでも同様な操作が可能です。

この場合、操作対象ファイルにマウスを持って行き、右上の小丸にチェックを付けてファイルを選択します

画面上部に、ダウンロードとか、削除、コピー、名前の変更などのメニューが出ますので、画面に指示通り操作します



複数のファイルを選択すると、メニューが変わります。

**ごみ箱について**

1．オンラインのOneDriveのファイルを削除すると、OneDriveの「ごみ箱」

　　に入ります

　　空にするには、「ごみ箱を空にする」をクリック



　　個々のファイルを選択して、削除したり、元の場所に復元が出来ます。

2．エクスプローラーのOneDriveのファイルを削除すると、パソコンのごみ箱に入ります。オンライン上のファイルも同時に削除され、オンライン上のごみ箱に入ります。

　　ただし、パソコンのOneDriveにマークが付いているファイルは、ごみ箱に入らず、即時パソコンから削除されます。

　　この場合、同時にオンライン上のファイルも削除されますが、オンライン上のOneDriveのごみ箱には入ります。

以上